

【様式3】

第5期下川町総合計画実施事業調書（後期基本計画）

拡充

事業名	小規模森林バイオマス地域熱電併給システム実証・事業化事業			事業コード	
担当課	森林総合産業推進課	担当グループ	バイオマス産業戦略室	担当者	山本 敏夫
施策	林業・林産業		推進施策	森林バイオマスエネルギーの推進	

①事業の概要

(1)事業の目的(何のためにこの事務事業に取り組むか)	
<p>■環境未来都市構想及びバイオマス産業都市構想において、熱と電気のエネルギー自給を掲げている。</p> <p>■地域資源である森林バイオマスのエネルギー利用を拡大することによる資金の好循環を図り、林業・林産業の活性化と災害にも適応可能なエネルギー供給の実現による町民の安全・安心、そして快適な生活を確保することを目的に、人口の約8割が居住する半径約1kmの市街地において、地域熱電併給システムの導入を目指す。</p>	
(2)現状と課題(過去と現在との比較や、課題、今後の予測、町民ニーズなど)	
<p>■平成26年度分散型エネルギーインフラプロジェクト・マスタープラン策定事業により、エネルギー需要量等を把握する詳細調査を実施し、エネルギー総合効率の高い熱電併給事業の事業化に向けた基本計画を策定した。</p> <p>■発電方式による事業性の検討結果として、蒸気タービン発電は、技術的な実現性は高いものの、原料確保の課題と効率が低く事業性に乏しい結果となった。一方、ガス化発電及びORC（オーガニックライキンサイクル）発電は、海外での導入実績があり事業性があるものの、国内での導入事例が少ないため、実証等により技術的信頼性を高めながら進めるべきとの結果となった。</p>	
(3)事業内容・事業量(事業内容・事業量など、継続事業については変更内容も記載)	
<p>■森林バイオマス熱電併給事業の具現化のため、熱電併給事業及び原料供給体制の構築を図るとともに、海外技術の調査を実施し、実証事業による技術的検証を行い事業化を目指す。</p> <p>H27 熱電併給事業及び原料供給体制の構築調査、海外技術調査</p> <p>H28 熱電併給事業及び原料供給体制の構築、実証事業（実施設計）</p> <p>H29 実証事業（プラント建設）</p> <p>H30 実証事業（試運転・検証）</p> <p>H31 本格運用、地域熱供給順次拡大</p>	
(4)実施期間	( 25 年度～ 年度) (5)実施主体 民間企業、下川町等

②事業にかかる経費

会計名		一般会計					款	5	項	2	目	5	単位:千円	
年度	基準年	実行計画期間					展望計画期間					期間合計		
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	計	31年度	32年度	33年度	34年度	計			
事業費	50,277	12,710	10,000	1,316,970	269,490	1,609,170	269,490	269,490	269,490	269,490	1,077,960	2,687,130		
事業費内訳	投資的事業			1,316,970	269,490	1,586,460	269,490	269,490	269,490	269,490	1,077,960	2,664,420		
	補助費等					0					0	0		
	扶助費					0					0	0		
	繰出金					0					0	0		
その他	50,277	12,710	10,000			22,710					0	22,710		
財源内訳	国道支出金	43,051			877,980	134,740	1,012,720	134,740	134,740	134,740	134,740	538,960	1,551,680	
	地方債				395,090	121,270	516,360	121,270	121,270	121,270	121,270	485,080	1,001,440	
	その他		300				300					0	300	
一般財源	7,226	12,410	10,000	43,900	13,480	79,790	13,480	13,480	13,480	13,480	53,920	133,710		
特記事項														

③事業を実施したことにより期待される成果

<p>■地域の未利用な森林資源のエネルギー利用による林業・林産業の活性化、エネルギー購入費の内部好循環及び雇用の創出等による地域経済の活性化、並びに安定したエネルギー供給による町民の安全・安心、そして快適な生活環境整備につながる。</p>								
活動指標(事業量や実施回数など活動量)								
指標名	森林バイオマス熱電併給システムの導入							
指標式								
指標推移	区分	基準年 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H30)	単位
	目標値							